

見本

推 薦 書

令和 年 月 日

産業医科大学長 殿

推薦者（所属） _____

（職名） _____

〔自署・押印のこと〕（氏名） _____ 印

〇〇〇〇君（氏、先生）は、……………

クリップで
綴じること
ホッチキスは
不可

見本

教 員 個 人 調 書

- (1) 履歴書
- (2) 教育研究業績書

氏 名 環 境 学

注) 上記のとおり、教員個人調書の表紙を必ず作成のこと。

①表紙、②履歴書、③教育研究業績書を作成のうえ、左上端をクリップで綴じること。
ホッチキスは不可。

履歴書の記入要領

別紙の記入例に従って、ワードプロセッサを使って作成してください。

用紙の規格は、次のとおりとします。

A4 版 用 紙	上余白	30mm 程度	フォントサイズは 10.5 ポイント 氏名の自署部分はワープロ不可
	下余白	10mm 程度	
	左余白	30mm 程度	
	右余白	10mm 程度	

用紙について・・・海外からの応募の場合、お問い合わせください。

記入にあたっての注意事項は次のとおりです。

- ① 氏名等について
 - ・ 氏名には、平仮名で、ふりがなを付けること。
 - ・ 記入時現在における年齢を記入のこと。性別も併せて記入のこと。
 - ・ 電話番号は日中連絡のとれるものも記入のこと。
 - ・ E-mail アドレスは文書添付が可能なものを記入のこと。(携帯不可)
- ② 学歴について
 - ・ 高等学校入学から記入のこと。
 - ・ 大学は、学部名、学科名を記入のこと。
 - ・ 大学院は、研究科名、専攻名、課程名を記入のこと。
 - ・ 研究生等の研究歴を記入のこと。
- ③ 免許・資格について (免許証の写しを添付すること。)
 - ・ 関連する専門分野に関する資格(認定番号)についても記入のこと。
- ④ 学位について (学位記の写しを添付すること。)
 - ・ 修士以上の学位について、記入のこと。
 - ・ 授与された大学名および学位記番号を記入のこと。
- ⑤ 職歴について
 - ・ 海外留学(外国の大学等で研究に従事)は、職歴欄に記入のこと。
 - ・ なお、外国の大学院等に在学し、博士等の学位を取得した場合は、学歴欄に記入のこと。

履歴書

かんきょう まなぶ
氏名 環境学
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日（〇〇歳） 男
現住所 〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
TEL 093(603)1611
携帯 080-1234-5678
E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇

写真添付
縦 4cm
横 3cm

学歴

昭和〇〇年 〇月 〇〇県〇〇〇〇高等学校入学
平成〇〇年 〇月 同上卒業
平成〇〇年 〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学
平成〇〇年 〇月 同上卒業
平成〇〇年 〇月 〇〇大学大学院工学研究科衛生工学専攻修士課程入学
平成〇〇年 〇月 同上修了
平成〇〇年 〇月 〇〇大学大学院工学研究科衛生工学専攻博士課程入学
平成〇〇年 〇月 同上修了

免許・資格

平成〇〇年〇〇月 〇〇教諭免許（第〇〇〇号）
平成〇〇年〇〇月 〇〇管理者（第〇〇〇号）
平成〇〇年〇〇月 〇〇取扱主任者（第〇〇〇号）

学位

平成〇〇年〇〇月 修士（工学）の学位授与（〇〇大学 第〇〇号）
平成〇〇年〇〇月 博士（工学）の学位授与（〇〇大学 甲第〇〇号）

職歴

平成〇〇年〇〇月 〇〇株式会社 本社〇〇部〇〇課に採用
平成〇〇年〇〇月 同 〇〇支店〇〇部〇〇課に転勤
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学 〇〇学部非常勤講師（担当：〇〇学）平成〇〇年〇〇月まで
平成〇〇年〇〇月 〇〇株式会社 〇〇支店〇〇部〇〇課 辞職
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学 〇〇学部〇〇学科 助教に採用
現在に至る

所属学会及び社会における活動等

平成〇〇年〇〇月 日本〇〇〇〇協会〇〇委員
平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会雑誌編集委員会委員
平成〇〇年〇〇月 〇〇県〇〇講習会講師

賞罰

なし

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏名 （必ず自署し、押印のこと） ㊞

教育研究業績書の記入要領

別紙の記入例に従って、ワードプロセッサを使って作成してください。
用紙の規格は、次のとおりとします。

A4 版 用 紙	上余白	30mm 程度	フォントサイズは 10.5 ポイント 氏名の自署部分はワープロ不可
	下余白	10mm 程度	
	左余白	30mm 程度	
	右余白	10mm 程度	

用紙について・・・海外からの応募の場合、お問い合わせください。

記入にあたっての注意事項は次のとおりです。

- ① 表紙として「教育研究業績書内訳」を作成すること。
- ② 以下の区分で、別葉として発表年順に記載し、それぞれ一連番号を付すこと。
学位論文には◎印を、自薦の主要論文（10 編）には○印を付し、その両者については雑誌等の次の行から論文要旨（日本語で 200 字程度）および自身の果たした役割（例：研究総括・計画・解析・実験実施・論文作成）を記載すること。
また、印刷中の論文については、その旨を記入し、掲載受理証明書（写）を添付すること。
- ③ 教育研究業績書は、次の項目について、それぞれ別紙を用いて記入のこと
 - I 著 書
 - II 総 説（欧文は 2019 年 6 月発表の 2019 年版 Journal Citation Index の Impact Factor を各論文の最後に記載してください）
 - III 原 著（欧文は 2019 年 6 月発表の 2019 年版 Journal Citation Index の Impact Factor を各論文の最後に記載してください）
 - IV 報告・その他
 - V 学会発表（特別講演、シンポジウム等国内、国際学会発表の内、主要なもの）
 - VI 学術研究費の交付、特許取得など（研究課題、年度、交付機関名及び代表・分担の区別）
 - VII 研究業績一覧表

※1 学会発表等の抄録は印刷されていても論文には認めません。
ただし、国際学会等で full text が proceeding または単行本として印刷されたときは、著書または総説・原著の項にも改めて含めること。

※2 著書名（全員）、論文タイトル、雑誌名等は、それぞれ改行してください。
また、本人名の下にはアンダーラインを引いてください。

※3 外国雑誌の略名は、List of Serials Indexed for Online Users
(National Institutes of Health, National Library of Medicine) に準じてください。

教育研究業績書 内訳

令和 年 月 日

氏 名 (必ず自署し、押印のこと) 印

- I 著 書 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- II 総 説 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- III 原 著 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- IV 報告・その他 ○○件 (欧文 ○○件、筆頭者○○編)
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- V 学会発表 ○○編 (国際学会 ○○編、筆頭者○○編)
(国内学会 ○○編、筆頭者○○編)
- VI 学術研究費の交付、特許取得など ○○件
- VII 研究業績一覧表

教育研究業績書

I 著 書 (欧 文)

氏 名 環 境 学

- 1 Asakawa J, Kankyou M:
The method for the improvement of the workplace environment.
Environmental Ergonomics. (Tochihara Y and Ohnaka T *ed.*) Elsevier Ltd., Oxford
pp 35-40, 2005

2

3

4

教育研究業績書

I 著 書 (和 文)

氏 名 環 境 学

- 1 浅川二郎, 環境学:
作業環境改善の方法
産業安全衛生技術, 木村進一編, 山川出版: 21-28 頁, 1998

2

3

4

教育研究業績書

Ⅱ 総 説 (欧 文)

氏 名 環 境 学

- 1 Kankyou M, Asakawa J:
Health effect of indoor air pollutants
J Environ Health 12(2) : 105-111, 2005

2

3

4

教育研究業績書

Ⅱ 総 説 (和 文)

氏 名 環 境 学

- 1 環境学, 浅川二郎:
ガス・蒸気状物質の簡易測定法
安全衛生技術 10(2): 232-250, 2005

2

3

4

教育研究業績書

Ⅲ 原 著 (欧 文)

氏 名 環 境 学

- 1 Kankyou M, Asakawa J:
Effect of 2-ethyl-1-hexanol on hematic and metabolic systems in rats
J Occup Environ Health 12(2) : 105-111, 2005

2

◎3

4

教育研究業績書

Ⅲ 原 著 (和 文)

氏 名 環 境 学

- 1 環境学, 浅川二郎:
大学室内環境中における揮発性有機化合物の測定.
室内環境 9(3): 232-240, 2006

2

◎3

4

教育研究業績書

IV 報告・その他 (欧 文)

氏 名 環 境 学

1

2

3

4

教育研究業績書

IV 報告・その他（和 文）

氏 名 環 境 学

1

2

3

4

教育研究業績書

V 学会発表 (国際学会)

氏 名 環 境 学

- 1 Kankyou M, Asakawa J:
Regeneration characteristics of respirator cartridges for two-component organic vapors.
International Conference for Respiratory Protection, Toronto, 2006

2

3

4

教育研究業績書

V 学会発表（国内学会）

氏 名 環 境 学

1 環境学：

室内環境におけるエアロゾルの測定
第21回 日本産業環境学会，福岡，2007

2

3

4

教育研究業績書

VI 学術研究費の交付、特許取得など

氏 名 環 境 学

1 科学研究費補助金 ○○研究 課題番号○○○○○○○○
○○年度～○○年度
研究課題：○○○○○○○○について

2

3

4

5

教育研究業績書

VII 研究業績一覧表

氏 名 環 境 学

全ての業績

総説	Impact Factor 総得点	〇〇点
	筆頭者 Impact Factor	〇〇点
	第2著者 Impact Factor	〇〇点
	Corresponding author Impact Factor	〇〇点

原著	Impact Factor 総得点	〇〇点
	筆頭者 Impact Factor	〇〇点
	第2著者 Impact Factor	〇〇点
	Corresponding author Impact Factor	〇〇点

最近の5年間

総説	Impact Factor 総得点	〇〇点
	筆頭者 Impact Factor	〇〇点
	第2著者 Impact Factor	〇〇点
	Corresponding author Impact Factor	〇〇点

原著	Impact Factor 総得点	〇〇点
	筆頭者 Impact Factor	〇〇点
	第2著者 Impact Factor	〇〇点
	Corresponding author Impact Factor	〇〇点